

## ウタセ真鯛釣り仕掛けについて考える (その2)

～ ハリス100cm 枝間120cm ～

### 1 はじめに

ハリスを短くしてウタセ真鯛釣りに行ってきました。ウタセ真鯛釣りの仕掛けについて考えます。

### 2 前回の結論

○使いやすさという観点から、「釣果に影響せず、できるだけ短いハリス」、「釣果に影響せず、できるだけ太いハリス」と考え、ハリス150cmと100cmを用意して、再度、試してみることにした。

○ただし、春先の乗っ込み大ダイ狙いには不向きであろう。

### 3 2020年の2回の釣果から

#### (1) 2020年5月26日の釣果から

2020年5月26日 功成丸  
中潮:旧4/4 満潮 07:09(193cm) 干潮 14:04(19cm) 満潮 20:50(190cm) 鳥羽  
自分 マダイ 4尾(38cm・30cm・ヤキダイサイズ)  
ツレ マダイ 2尾(ヤキダイサイズ) イシダイ 47cm 1尾  
ハリス5号160cm 幹糸5号 枝間200cm 伊勢尼12号3本鉤 捨て糸3号50cm  
※乗船したベテランさん ハリス:1.2m 釣果:良型4枚とヤキダイ1枚

「春先の乗っ込み大ダイ狙いはハリスが長い方がよい。」と記憶しているが、そもそも“春先の乗っ込み大ダイ狙い”に行かなかった。2020年5月26日の釣りは、“春先の乗っ込み大ダイ狙い”とは言えない。大ダイの乗っ込みは終わっている時期である。

ツレがイシダイ47cmを釣ったのは、ハリスの長さが影響しているとも考えられるが、釣り方によるところが大きいと考える。

乗船したベテランさんのハリスと釣果から、少なくとも120cmより長くする必要はない。

#### (2) 2020年9月26日の釣果から

2020年9月29日 功成丸  
自分 マダイ・チダイ 13尾(～32cm) カンパチ 42cm  
ハリス5号100cm 幹糸6号 枝間120cm 伊勢尼12号3本鉤 捨て糸3号50cm  
タイのダブル、トリプルもあった。

タイのダブル、トリプルもあったことから、ハリス100cmで枝間120cmで十分である。

### 4 次回に向けて

#### (1) ハリスの長さは100cm

船長の話や今年の2回の釣行から考えると、ハリスは80cmでも十分のような気がする。しかし、何かの都合で釣を結び直す必要が出たときにハリスを余り短くしたくない。また、ハリス100cmの扱いはそれほど難しくない。以上のことから、今後はハリスの長さを100cmとする。

(2) 枝間は120cm

9月29日はハリスが100cmで枝間は120cmだった。棚を広く探るということからすれば、枝間を150cmにするという考えもある。しかし、この日、タイのダブル・トリプルがあったことから、120cmでよいと考える。

以上のことから、

ハリス5号 100cm 3本鉤 幹糸6号 枝間120cm 捨糸4号30cm

